

事業報告等一決算一 (2023 年度)

1. (前年度) 事業報告
2. 貸借対照表
3. 正味財産増減計算書
4. 財産目録
5. 収支計算書

公益社団法人食品容器環境美化協会

2022年度事業報告

1 はじめに

当協会は、2022年度に、協議会として発足して50年目、法人化して41年目、公益社団法人として再発足して12年目を迎え、これまで積み上げられてきた事業実績を踏まえつつ、第7期中期計画の中間の年度として、一部事業につき新型コロナウイルス感染症の影響により必ずしも当初の予定どおり実施できなかったところがあるものの、協会の設立目的を達成すべく、可能な範囲で諸事業を展開した。

(1) 会 員

会員は、2023年3月31日現在、コカ・コーラ協会、一般社団法人全国清涼飲料連合会、一般社団法人全国トマト工業会、一般社団法人日本果汁協会、日本コーヒー飲料協会、ビール酒造組合の6団体である。(別紙1)

(2) 役 員

役員は、2023年3月31日現在、理事8名(うち会長1名、専務理事1名)及び監事2名で、別紙2のとおりである。

なお、理事1名については、同日現在選任手続き中である。

2 各事業の執行状況報告

2022年度においては、引き続き、アダプト・プログラムの普及推進、環境美化実践教育支援、その他各種まち美化啓発活動を展開する等により、地方連絡会議の活動強化を図り、各般にわたる飲料容器の散乱防止対策を推進した。

(1) アダプト・プログラムの普及推進

アダプト・プログラムは、行政と市民のパートナーシップで進める継続的なまち美化プログラムで、有効な散乱防止対策の一つである。

海洋プラスチック問題の対策の一つとして国のアクションプランに掲げられていることも踏まえ、その一層の普及・定着を図った。

情報センターとしての機能強化

ホームページを活用して、アダプト・プログラムに関する情報提供を行った。
また、自治体実務担当者を対象にワークショップを実開催するとともに、導入自治体に対するアンケート調査を実施した。

このほか、アダプト・プログラムを導入していない自治体に対して、アダプト・プログラムの認識や導入の必要性の有無、課題等について調査を行った。

なお、2023年2月現在、一部確認中の自治体があるものの、アンケート調査、自治体ホームページ等をもとに当協会が把握している導入地方自治体数は414であり、参加団体約5万団体、活動者数約280万人である。

アダプト・プログラム助成制度の実施

アダプト・プログラム活動団体を支援し、アダプト・プログラムの一層の奨励とその普及を図るため、「アダプト・プログラム助成制度」を引き続き実施した。

助成金コースのほか、清掃グッズ（ビブス、トング）を直接支給するコースの2つのコースで募集を行い、全国から、助成金コース168団体、清掃グッズコース51団体、総数219団体の応募があり、審査委員会で審査の上、助成金コース33団体、清掃グッズコース38団体、総数71団体に助成を行った。

(別紙3 助成実施団体一覧)

地域における普及活動の強化

アダプト関係団体の広報誌発行支援を通じて、アダプト助成事業等のPRを行うとともに、当該団体の活動助成を行った。

また、地域活性化に寄与する特色あるアダプト活動を行っている「一般社団法人くらげれんごう」（福岡県福津市）を訪問取材し、活動の概要をホームページに掲載した。

(2) 環境美化実践教育支援

社会の持続可能性を高めるという観点から、次世代に向けた環境教育に取り組む姿勢が社会全般に一層高まっていることを背景に、環境美化教育優良校等表彰事業を引き続き実施するとともに、環境美化・リサイクル推進に関する有効な情報を教育現場に提供した。

第23回環境美化教育優良校等の表彰

公共の場所における環境美化や飲料空き容器等のリサイクルについて、実践的な教育を行い、地域の環境美化にも大きく寄与している小中学校等を対象とした環境美化教育優良校等表彰事業を、文部科学省、農林水産省、環境省の後援を得て実施した。

本年度は、各地方連絡会議を通して、全国29の都道府県からの推薦を受け、審査委員会での審査選考の結果、最優秀校4校、優秀校6校、優良校19校を決定し表彰した。(別紙4 表彰校一覧)

3年ぶりに最優秀校が一堂に会した表彰式典を開催するとともに、優秀校、優良校については各地域で地方連絡会議より表彰状の伝達を行った。これらについてはホームページを通じて紹介をし、式典、表彰伝達式については、全国新聞地域版、地方新聞、業界及び教育関係紙合わせて45紙、インターネットWEBサイト47サイト、TV1局で報道された。

環境学習ノウハウの情報収集及び情報発信

- ① 第23回環境美化教育優良校等表彰事業による表彰校の環境美化の活動が広く知られ全国的な展開につながるよう、表彰校の活動内容を詳細に調査し、ホームページに掲載した。
- ② 当協会が小学校教員向けに編集した「資源になる！ごみから考える環境学習ガイドブック」(2022年3月改定)の配布を行うとともに、ダウンロード版については、年度末にデータ更新等を行った。
また、インターネット上の学習教材「まち美化キッズ」を引き続きホームページ上に提供した。

その他

文部科学省による表彰事業「社会に開かれた教育実践奨励賞」（令和2年度創設）の推薦団体に、昨年度に引き続き当協会が選ばれ、2021年度環境美化教育優良校等表彰事業の受賞校から2校を推薦したところ、うち1校が受賞するに至った。

（3）散乱防止の啓発

飲料メーカー等の協力の下、統一美化マークを自動販売機等に貼付することを通じて散乱防止の呼びかけを行うとともに、地方自治体の散乱防止啓発活動（美化キャンペーン等）に協賛・協力し、その一環として、キャンペーン用資材（持ち帰り袋、ポケットティッシュ、再生紙メモ帳等）の提供・配布を行った。

また、北海道及び埼玉県の環境ポスターコンクールに協賛・協力した（別紙5）。

（4）広報活動及び情報収集・提供の充実

ホームページによる情報発信に努めるとともに、「食環協ニュース」によりアダプト・プログラム助成団体及び環境美化教育の表彰校を紹介した。

また、地方自治体が主催する環境イベント等については、オンライン開催に移行されることがある状況も踏まえて、協会の紹介動画の作成を行った。

喫緊の課題である海洋ごみ問題について、活動団体に対して引き続き協賛を行った。

（5）地方連絡会議

地方連絡会議のメンバーを参集するブロック別の会議の開催（東京、大阪、福岡）を中止したものの、これに代えて東京からオンライン配信を行い、地方連絡会議メンバーに対し、当協会の概要、地方連絡会議の活動事例のほか、環境関係の最新情報を提供した。

また、必要により、オンライン会議を通じて個別に説明、調整を図るなど、地方連絡会議の体制維持、諸活動の推進を図るとともに、地方連絡会議と連携しつつ自治体の主催する「まち美化推進協議会」に対応した。

3 管理運営事項の報告

(1) 理事会及び総会

理事会

2022年

4月11日（月）（定款第32条の規定により決議があったとみなされた日）

議案 会長の選定に関する件

5月10日（火）（定款第32条の規定により決議があったとみなされた日）

第1号議案 2021年度事業報告及び附属明細書の承認に関する件並びに当該事業報告を2022年度通常総会に提出する件

第2号議案 2021年度正味財産増減計算書、貸借対照表及びこれらの附属明細書並びに財産目録の承認に関する件並びに当該正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録を2022年度通常総会に提出する件

第3号議案 2021年度の公益目的事業の剰余金処理の承認に関する件並びに当該処理を2022年度通常総会に報告する件

第4号議案 「2022年度の会費の額及び徴収の方法について」を2022年度通常総会に提出する件

第5号議案 「任期満了による役員を選任について」を2022年度通常総会に提出する件

第6号議案 「2022年度4月及び5月の業務報告」を2022年度通常総会に報告する件

5月27日（金） 第1回理事会

於：AP 東京八重洲 Wルーム

第1号議案 会長の選定に関する件

第2号議案 専務理事の選定に関する件

9月9日（金）（定款第32条の規定により決議があったとみなされた日）

議案 事務局長の任命に関する件

10月31日（月） 第2回理事会

於：AP 東京八重洲 Wルーム

議案 職務執行状況について（報告）

2023年

3月28日（火） 第3回理事会

於：AP 東京八重洲 Wルーム

第1号議案 2023年度事業計画、収支予算並びに「資金調達及び設備投資の見込み」の承認に関する件

第2号議案 職員給与規程の改正に関する件

第3号議案 公印取扱規程の改正に関する件

第4号議案 理事候補者の承認に関する件

第5号議案 2023年度通常総会の招集に関する件

第6号議案 職務執行状況について（報告）

総 会

2022年

5月27日（金）

於：AP 東京八重洲 Wルーム

第1号議案 2021年度事業報告に関する件

第2号議案 2021年度正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録の承認に関する件

第3号議案 2021年度の公益目的事業の剰余金処理の報告に関する件

第4号議案 2022年度の会費の額及び徴収の方法の決定に関する件

第5号議案 任期満了による役員を選任に関する件

第6号議案 2022年度4月及び5月の業務報告に関する件

(2) 運営委員会及び企画委員会

運営委員会

2022年

4月26日(火) 第1回

於：食環協会議室

- ・理事会、通常総会提出議案について
- ・その他

7月26日(火) 第2回

於：食環協会議室

- ・業務執行状況について（報告）
- ・次期事務局長の選任について
- ・その他

10月31日(月) 第3回

於：AP 東京八重洲 Wルーム

- ・令和4年度人事院勧告を踏まえた職員給与の対応について
- ・月60時間を超える法定時間外労働の割増賃金の引上げについて
- ・その他

12月1日(木) 第4回

於：食環協会議室

- ・業務執行状況について
- ・月60時間を超える法定時間外労働の割増賃金の引上げについて
- ・次の当協会専務理事の選任について
- ・その他

2023年

1月25日(水) 第5回

於：食環協会議室

- ・業務執行状況について
- ・内閣府立入検査（12月9日実施）の結果報告

- ・次年度予算の考え方（案）について
- ・次の当協会専務理事の選任について
- ・その他

3月7日（火）第6回

於：食環協会議室

- ・業務執行状況について
- ・2023年度会費及び予算、事業計画案について
- ・次の当協会専務理事の選任について
- ・理事会提出議案について
- ・その他

企画委員会

2022年

4月28日（木）第1回

於：食環協会議室

- ・第23回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・アダプト・プログラム助成事業について
- ・先生向け環境学習ガイド（改訂版）の提供について
- ・2022年度通常総会議案について
- ・その他共有・連絡事項

5月26日（木）第2回

於：食環協会議室

- ・第23回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・地連からの情報共有：愛知地連「名古屋市2R推進実行委員会」ほか
- ・アダプト・プログラム助成事業について
- ・その他共有・連絡事項

6月30日（木）第3回

於：食環協会議室

- ・第23回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・地連からの情報共有：愛知地連「名古屋市2R推進実行委員会」

- ・ 9 月度の企画委員会の持ち方について
- ・ ブロック会議について
- ・ アダプト・プログラム助成事業について
- ・ その他共有・連絡事項

7月28日（木）第4回

於：食環協会議室

- ・ 第23回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・ フォローアップ取材について
- ・ 地連からの情報共有：大阪地連「大阪府山地美化キャンペーン」協賛
- ・ 9 月度の企画委員会の持ち方について
- ・ ブロック会議について
- ・ アダプト・プログラム助成事業について
- ・ その他共有・連絡事項

9月29日（木）第5回

於：食環協会議室

- ・ 第23回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・ 文部科学大臣優秀教職員表彰「社会に開かれた教育実践奨励賞」推薦校について
- ・ 地連からの情報共有：神奈川地連「鎌倉市まち美化推進協議会」出席
- ・ ブロック会議について
- ・ アダプト・プログラム関連事業について
- ・ その他共有・連絡事項

10月27日（木）第6回

於：食環協会議室

- ・ 第23回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・ フォローアップ取材について
- ・ 文部科学大臣優秀教職員表彰「社会に開かれた教育実践奨励賞」について
- ・ 地連からの情報共有：愛知地連「環境デーなごや2022」協賛
- ・ ブロック会議について
- ・ その他共有・連絡事項

1月24日（木）第7回

於：食環協会議室

- ・環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・地連の活動・トピックス
- ・その他共有・連絡事項

2023年

1月26日（木）第8回

於：食環協会議室

- ・環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・アダプト関係業務状況
- ・第8期中期計画に向けて
- ・2023年度予算について
- ・次年度の活動について
- ・その他共有・連絡事項

2月24日（金）第9回

於：食環協会議室

- ・環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・第8期中期計画について
- ・その他共有・連絡事項

3月30日（木）第10回

於：食環協会議室

- ・環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・第8期中期計画について
- ・50周年記念活動について
- ・2023年度予算について
- ・アダプト関係報告
- ・その他共有・連絡事項

(3) 内閣府公益法人行政担当室による立入検査

2022年

12月9日(金)

於：食環協会議室

【指摘事項等】

- ・会長（代表理事）の職務執行状況の報告の件
- ・公印取扱の改善の件
- ・切手類の年度末会計処理の件

別紙 1

会員団体 (2023年3月31日現在)

(敬称略)

会 員 名	代 表 者	住 所
コカ・コーラ協会	会 長 佐々木康行	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷4-6-3 電話 070(2795)4933
一般社団法人 全国清涼飲料連合会	会 長 松尾 嘉朗	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-9-2 PMO神田岩本町2階 電話 03(6260)9260
一般社団法人 全国トマト工業会	会 長 山口 聡	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町15-18 3階 電話 03(3639)9666
一般社団法人 日本果汁協会	会長理事 宮崎 正義	〒105-0014 東京都港区芝3-3-14 ニットクビル6階 電話 03(6275)1761
日本コーヒー飲料協会	会 長 朝田 文彦	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-9-2 PMO神田岩本町2階 一般社団法人全国清涼飲料連合会内 電話 03(6260)9257
ビール酒造組合	会 長 代表理事 野瀬 裕之	〒104-0061 東京都中央区銀座1-16-7 銀座大栄ビル10階 電話 03(3561)8386

別紙2

役員

(2023年3月31日現在)

会長	那須 俊一	一般社団法人全国清涼飲料連合会
理事	岡本 晃忠	一般社団法人全国清涼飲料連合会
理事	川村 和彦	一般社団法人日本果汁協会
理事	岸野 博行	ビール酒造組合
理事	小後摩美絵	一般社団法人全国トマト工業会
理事	田辺 義貴	一般財団法人食品産業センター
理事	中村 知弘	日本コーヒー飲料協会
理事 (専務)	山本 景一	事務局
監事	齋藤 (横谷) いつみ	一般社団法人日本果汁協会
監事	綿田 圭一	一般社団法人全国トマト工業会

(五十音順、敬称略)

2022年度中の役員の変動は次のとおり。

- ① 2022年4月11日をもって理事鳥越康博氏が会長に就任。
- ② 2022年5月27日通常総会において、任期満了による役員改選。
同日をもって、会長鳥越康博氏、理事河野敦夫氏、理事棚橋広幸氏及び監事市村篤史氏が退任、那須俊一氏が会長に就任、岡本晃忠氏及び中村知弘氏が理事就任、横谷いつみ氏が監事就任、その他の理事、監事は再任。
- ③ 2023年3月29日をもって理事青木庸三氏が辞任され、3月31日現在、後任の理事選任について総会手続中。

別紙3

2022年度アダプト・プログラム助成制度 助成団体

【助成金コース】

	団体名	アダプト・プログラム制度名	登録自治体／部署
1	琴似小学校安全協力会	西区アダプトプログラム	札幌市西区役所地域振興課
2	気仙沼本吉サーフィンクラブ	みやぎスマイルビーチ・プログラム	宮城県気仙沼土木事務所
3	上在環境保全会	みやぎスマイルロード・プログラム	宮城県北部土木事務所栗原地域事務所
4	松友会	公共施設市民サポーター制度	横手市建設部建設課
5	社会福祉法人宝生会老人保健施設白楽園	愛ロードとちぎ事業	宇都宮市建設部道路管理課
6	情熱埼玉ピカピカ隊	川口市まち美化促進プログラム	川口市環境部収集業務課
7	さしまスローライフ	川口市まち美化促進プログラム	川口市環境部収集業務課
8	八千代習志野ボーイズ	八千代市環境美化ボランティア制度	八千代市都市整備部公園緑地課
9	さくらんぼの会	町田市アダプト・ア・ロード事業	町田市道路部道路管理課
10	原町会環境協力会第一支部	東京ふれあいロード・プログラム	東京都北多摩南部建設事務所
11	駅南さわやか隊	うるおいのある美しいみちづくり	新潟市中央区役所建設課
12	腰越町組河川愛護会	河川愛護活動支援事業	長野県上田建設事務所
13	川岸地区(三沢区、新倉区、駒沢区、鮎沢区、橋原区)	天竜川アダプトプログラム	長野県諏訪建設事務所
14	重柳中曽根川及び河川愛護会	河川愛護活動支援事業	長野県安曇野建設事務所
15	プロギング岐阜	岐阜市ぎぎふまち育て隊(アダプト・プログラム)事業	岐阜市市民協働推進部市民活動交流センター
16	新池一クリーンパートナー	美濃加茂市クリーンパートナー制度	美濃加茂市建設水道部土木課
17	焼津市第18自治会中根新田地区	リバーフレンドシップ制度	静岡県島田土木事務所
18	クリーン月坂の会	リバーフレンドシップ制度	静岡県交通基盤部河川砂防局河川企画課
19	みどりのまちづくりグループ53ゼロ会	愛・道路パートナーシップ事業	愛知県尾張建設事務所
20	日本花の会 東海	愛西市道路アダプトプログラム	愛西市産業建設部土木課
21	継美隊728三河湾じゅりお	半田市公共施設アダプトプログラム "はんだクリーンボランティア"	半田市企画部市民協働課
22	JJ. TSヒマワリ	半田市公共施設アダプトプログラム "はんだクリーンボランティア"	半田市企画部市民協働課
23	多気交友会	小牧市公共施設アダプトプログラム	小牧市市民生活部ごみ政策課
24	特定非営利活動法人京おとくに・街おこしネットワーク	さわやかボランティア・ロード事業	京都府乙訓土木事務所
25	NPO法人ブラッツこころく	精華町クリーンパートナー制度	精華町事業部建設課
26	アドプト・リバー・新池島	大阪アドプト・リバー・プログラム	大阪府寝屋川水系改修工営所
27	京阪ひろ野自治会	枚方市公園緑地等のアダプトプログラム	枚方市土木部道路公園管理課
28	社会福祉法人大和育成園	みんなで・守ロード事業	奈良県県土マネジメント部道路安全課
29	まほろばガーデン	奈良市アダプトプログラム"さわやかクリーン奈良"	奈良市市民部地域づくり推進課
30	ガーデンヒルズ新倉敷町内会	倉敷市地域社会ボランティア「アダプト・プログラム」	倉敷市市民協働推進部市民活動推進課
31	古町サロンやすまる会	くるめクリーンパートナー	久留米市環境部環境政策課
32	木場町自治会	県民参加の地域づくり事業	長崎県土木部河川課
33	外浦ふれ合い悠々会	川や海の応援団	宮崎県県土整備部河川課

【清掃グッズコース】

	団体名	アダプト・プログラム制度名	登録自治体／部署
1	ネットヨタ新大阪株式会社くずは北山店	ボランティア・サポート・プログラム	国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所
2	湖上町内会	釧路市公園里親制度	釧路市都市整備部公園緑地課
3	小泉ユニバーサルビーチユニット	みやぎスマイルリバー・プログラム	宮城県気仙沼土木事務所
4	株式会社浅野工務店	みやぎスマイルロード・プログラム	宮城県東部土木事務所登米地域事務所
5	入谷町内会	みやぎスマイルロード・プログラム	宮城県東部土木事務所登米地域事務所
6	株式会社やさしい風	のしろクリーンパートナー	能代市環境産業部環境衛生課
7	株式会社キクテック	ふくしまきれいにし隊	福島市環境部環境課
8	伊与久沼有効活用研究会	伊勢崎市アダプトプログラム(環境美化協定)	伊勢崎市環境部環境政策課
9	松が丘環境クリーンパトロール	所沢市アダプト・プログラム	所沢市建設部道路維持課
10	APTF所沢	所沢市アダプト・プログラム	所沢市建設部道路維持課
11	有限会社桑都興業	東京ふれあいロード・プログラム	東京都南多摩西部建設事務所
12	元横上町会	八王子市水辺の水護(みまもり)制度	八王子市水循環部水環境整備課
13	足立岡公園愛護会	伊勢原市公園愛護活動推進事業	伊勢原市都市部みどり公園課
14	白馬村切久保区	信州ふるさとの道ふれあい事業(アダプトシステム)	長野県大町建設事務所
15	川辺町商工振興会	信州ふるさとの道ふれあい事業(アダプトシステム)	長野県上田建設事務所
16	中区一二地区会	信州ふるさとの道ふれあい事業(アダプトシステム)	長野県建設部道路管理課
17	山桑常会	信州ふるさとの道ふれあい事業(アダプトシステム)	長野県長野建設事務所
18	開田高原倶楽部	信州ふるさとの道ふれあい事業(アダプトシステム)	長野県木曾建設事務所
19	岩村建設株式会社	諏訪湖アダプト・プログラム	長野県諏訪建設事務所
20	株式会社ガスサービスアサノ	羽島市公共施設アダプトプログラム(公共施設里親制度)	羽島市市民協働部市民協働課
21	みのかも花づくりの会	美濃加茂市クリーンパートナー制度	美濃加茂市建設水道部土木課
22	森山まちづくりの会	美濃加茂市クリーンパートナー制度	美濃加茂市建設水道部土木課
23	有限会社保険あらいぶ	美濃加茂市クリーンパートナー制度	美濃加茂市建設水道部土木課
24	株式会社ドコモCS東海 岐阜支店	岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊”	岐阜市 市民協働推進部市民活動交流センター
25	株式会社MIMAMORU	岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊”	岐阜市 市民協働推進部市民活動交流センター
26	和泉土建株式会社	岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊”	岐阜市 市民協働推進部市民活動交流センター
27	尾関建設株式会社	愛・道路パートナーシップ事業	愛知県一宮建設事務所
28	道楽庵エコエコ部	大府市公共施設養子縁組制度(アダプトプログラム)	大府市市民協働部協働推進課
29	旭台自治会課題改善チーム	尾張旭市公共施設アダプトプログラム	尾張旭市都市整備部土木管理課
30	株式会社クラウン・パッケージ名古屋本社	小牧市公共施設アダプトプログラム	小牧市市民生活部ごみ政策課
31	ラジオ体操クリーンタイ	東浦町公共施設アダプトプログラム(里親制度)	東浦町企画政策部住民自治課
32	木津小学校きつぱCC隊	木津川市アダプト・プログラム	木津川市市民部まち美化推進課

	団体名	アダプト・プログラム制度名	登録自治体／部署
33	精華町舟自治会	山城うるおい水辺パートナーシップ事業	京都府山城広域振興局建設部山城南土木事務所
34	奈良市松陽台3丁目自治会環境グループ	奈良市アダプトプログラム“さわやかクリーン奈良”	奈良市市民部地域づくり推進課
35	アイワ産業株式会社	広島県アダプト制度(ラブリバー制度)	広島県西部建設事務所
36	ケアハウス健祥会アムス	小松島市土木施設アダプト事業	小松島市都市整備部都市整備課
37	有限会社橋本土建	徳島県OURロードアダプト事業	徳島県南部総合県民局
38	株式会社星野組	県民参加の地域づくり事業	長崎県土木部河川課

別紙 4

第 23 回環境美化教育優良校等表彰受賞校

【最優秀校 4 校】

農林水産大臣賞	青森県	蓬田村立蓬田中学校
文部科学大臣賞	秋田県	大仙市立大曲南中学校
環境大臣賞	埼玉県	川口市立安行小学校
協会会長賞	鹿児島県	与論町立茶花小学校

〈最優秀校 表彰式典〉



【優秀校 6 校】

北海道	古平町立古平中学校
新潟県	聖籠町立亀代小学校
石川県	能登町立小木小学校
徳島県	阿波市立吉野中学校
愛媛県	松山市立日浦中学校
長崎県	対馬市立豊小学校



〈新潟県 聖籠町立亀代小学校〉

【優良校 19 校】

岩手県	雫石町立雫石中学校
山形県	高島町立糠野目小学校
福島県	福島市立飯坂小学校
茨城県	城里町立石塚小学校
群馬県	沼田市立利根小学校
東京都	あきる野市立西中学校
富山県	立山町立釜ヶ淵小学校
山梨県	笛吹市立芦川小学校
静岡県	浜松市立都田小学校
愛知県	名古屋市立小坂小学校
滋賀県	大津市立逢坂小学校
大阪府	寝屋川市第七中学校区
兵庫県	西脇市立西脇中学校
和歌山県	田辺市立大塔中学校
香川県	三豊市立詫間中学校
高知県	須崎市立吾桑小学校
佐賀県	有田町立大山小学校
大分県	竹田市立竹田中学校
宮崎県	延岡市立三川内中学校



〈兵庫県 西脇市立西脇中学校〉

別紙5

協賛：「協会会長賞」を授与

○埼玉県、さいたま市、埼玉県道路協会

「令和4年度（第63回）道路愛護ポスターコンクール」

<小学生・低学年の部>



<小学生・中学年の部>



<小学生・高学年の部>



<中学生の部>



○北海道「令和4年度(2022年度)ごみの散乱防止などに関するポスター及び標語」

<小学生ポスター>



<中学生ポスター>



<標語の部>

誰一人 取り残さない ごみさえも

2022年度事業報告の附属明細書

2022年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、記載事項はない。

(参考)

- 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則
- 第34条 法第123条第2項の規定により作成すべき事業報告及びその附属明細書については、この条の定めるところによる。ただし、他の法令に別段の定めがある場合は、この限りでない。
- 2 (略)
 - 3 事業報告の附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	34,505	31,418	3,087
普通預金	48,561,073	49,443,211	△ 882,138
前払費用	379,940	463,991	△ 84,051
貯蔵品	73,106	0	73,106
流動資産合計	49,048,624	49,938,620	△ 889,996
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	19,328,300	18,376,200	952,100
HPリニューアル準備引当資産	4,400,000	4,400,000	0
特定資産合計	23,728,300	22,776,200	952,100
(2) その他固定資産			
什器備品	5	5	0
電話加入権	160,000	160,000	0
敷金・保証金	1,561,920	1,561,920	0
その他固定資産合計	1,721,925	1,721,925	0
固定資産合計	25,450,225	24,498,125	952,100
資産合計	74,498,849	74,436,745	62,104
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,617,342	2,761,290	△ 1,143,948
預り金	262,878	186,459	76,419
流動負債合計	1,880,220	2,947,749	△ 1,067,529
2. 固定負債			
退職給付引当金	19,328,300	18,376,200	952,100
固定負債合計	19,328,300	18,376,200	952,100
負債合計	21,208,520	21,323,949	△ 115,429
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	53,290,329	53,112,796	177,533
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(4,400,000)	(4,400,000)	(0)
正味財産合計	53,290,329	53,112,796	177,533
負債及び正味財産合計	74,498,849	74,436,745	62,104

正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	75,574,000	75,427,000	147,000
雑収益	242	181	61
経常収益計	75,574,242	75,427,181	147,061
(2) 経常費用			
事業費	63,792,729	55,972,415	7,820,314
役員報酬	7,200,000	7,200,000	0
給料手当	12,486,003	13,710,408	△ 1,224,405
臨時雇賃金	20,700	17,250	3,450
退職給付費用	667,100	689,600	△ 22,500
法定福利費	1,318,900	1,056,148	262,752
旅費交通費	618,663	247,275	371,388
通信運搬費	3,853,369	4,114,520	△ 261,151
消耗什器備品費	306,240	16,544	289,696
消耗品費	4,500,316	248,744	4,251,572
印刷製本費	1,445,158	1,174,177	270,981
光熱水料費	264,996	216,540	48,456
賃借料	4,590,190	4,530,940	59,250
諸謝金	4,641,398	3,658,913	982,485
支払負担金	1,979,512	620,564	1,358,948
支払助成金	2,660,017	2,683,270	△ 23,253
委託費	16,726,832	15,365,120	1,361,712
雑費	513,335	422,402	90,933
管理費	11,603,980	13,043,267	△ 1,439,287
役員報酬	4,800,000	4,800,000	0
給料手当	2,616,005	4,233,799	△ 1,617,794
退職給付費用	285,000	285,000	0
法定福利費	956,766	714,218	242,548
福利厚生費	103,163	78,342	24,821
会議費	326,136	487,872	△ 161,736
旅費交通費	4,660	21,208	△ 16,548
通信運搬費	89,614	149,145	△ 59,531
消耗什器備品費	76,560	4,136	72,424
消耗品費	47,438	39,509	7,929
印刷製本費	94,663	47,063	47,600
光熱水料費	66,250	54,137	12,113
賃借料	1,147,548	1,132,736	14,812
渉外費	120,000	120,000	0
雑費	870,177	876,102	△ 5,925
経常費用計	75,396,709	69,015,682	6,381,027
当期経常増減額	177,533	6,411,499	△ 6,233,966
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額			0
当期一般正味財産増減額	177,533	6,411,499	△ 6,233,966
一般正味財産期首残高	53,112,796	46,701,297	6,411,499
一般正味財産期末残高	53,290,329	53,112,796	177,533
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	53,290,329	53,112,796	177,533

財 産 目 録

2023年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金		運転資金として	34,505
	普通預金	三菱UFJ銀行新橋支店 みずほ銀行芝支店	運転資金として 運転資金として	5,121,206 43,439,867
	前払費用	前払家賃他		379,940
	貯蔵品	切手他		73,106
流 動 資 産 合 計				49,048,624
(固定資産)				
特定資産	退職給付引当資産	(普通預金) みずほ銀行芝支店	職員2名に対する退職金の支払いに備えた積立資産である。	13,865,654
		(定期預金) 三菱UFJ銀行新橋支店		5,462,646
	H Pリニューアル準備引当資産	(普通預金) みずほ銀行芝支店	ホームページの大幅改定に備えた、特定費用準備資金である。	4,400,000
	特 定 資 産 合 計			23,728,300
その他の固定資産	什器備品	金庫他	公益事業と管理運営のための共用財産であり、80%を公益目的事業に20%を管理運営の業に供している。	5
	電話加入権		公益事業と管理運営のための共用財産であり、80%を公益目的事業に20%を管理運営の業に供している。	160,000
	敷金・保証金	事務所保証金	公益事業と管理運営のための共用財産であり、80%を公益目的事業に20%を管理運営の業に供している。	1,561,920
	その他の固定資産 合 計			1,721,925
固 定 資 産 合 計				25,450,225
資 産 合 計				74,498,849
(流動負債)	未払金	事業未払金	公益目的事業の未払金である。	1,617,342
	預り金	源泉所得税他		262,878
流 動 負 債 合 計				1,880,220
(固定負債)	退職給付引当金		職員2名に対する退職金の支払いに備えたものである。	19,328,300
固 定 負 債 合 計				19,328,300
負 債 合 計				21,208,520
正 味 財 産				53,290,329

(参考資料)

収 支 計 算 書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1.事業活動収入				
会 費 収 入	75,574,000	75,574,000	0	
雑 収 入	1,000	242	△ 758	
事業活動収入計	75,575,000	75,574,242	△ 758	
2.事業活動支出				
事業費支出	70,890,000	63,125,629	△ 7,764,371	
アダプト・プログラムの普及推進費支出	11,385,000	10,933,835	△ 451,165	
散乱防止啓発費支出	24,100,000	18,531,735	△ 5,568,265	
環境美化実践教育支援	17,578,000	17,172,312	△ 405,688	
地域実態に応じた啓発活動	6,522,000	1,359,423	△ 5,162,577	
広報活動の総合的強化費支出	6,492,000	6,566,872	74,872	
広報活動の充実	5,150,000	6,229,152	1,079,152	
散乱情報の収集・提供	1,342,000	337,720	△ 1,004,280	
事業間接費支出	28,913,000	27,093,187	△ 1,819,813	
事業人件費支出	22,811,000	21,004,903	△ 1,806,097	
事業事務諸費支出	6,102,000	6,088,284	△ 13,716	
管理費支出	12,407,000	11,318,980	△ 1,088,020	
人件費支出	8,532,000	8,372,771	△ 159,229	
事務費支出	3,875,000	2,946,209	△ 928,791	
事業活動支出計	83,297,000	74,444,609	△ 8,852,391	
事業活動収支差額	△ 7,722,000	1,129,633	8,851,633	
II 投資活動収支の部				
1.投資活動収入				
特定資産取崩収入	100,000	0	△ 100,000	
退職給付引当資産取崩収入	100,000	0	△ 100,000	
投資活動収入計	100,000	0	△ 100,000	
2.投資活動支出				
特定資産取得支出	1,131,000	952,100	△ 178,900	
退職給付引当資産取得支出	1,131,000	952,100	△ 178,900	
投資活動支出計	1,131,000	952,100	△ 178,900	
投資活動収支差額	△ 1,031,000	△ 952,100	78,900	

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
Ⅲ 財務活動収支の部				
1.財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2.財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	0		0	
当期収支差額	△ 8,753,000	177,533	8,930,533	
前期繰越収支差額	46,990,871	46,990,871	0	
次期繰越収支差額	38,237,871	47,168,404	8,930,533	

収支計算書に対する注記

(注) 1. 資金の範囲

資金の範囲には現金預金・未収金・前払費用・未払金及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	31,418	34,505
普通預金	49,443,211	48,561,073
前払費用	463,991	379,940
貯蔵品	0	73,106
合計	49,938,620	49,048,624
未払金	2,761,290	1,617,342
預り金	186,459	262,878
合計	2,947,749	1,880,220
次期繰越収支差額	46,990,871	47,168,404